

建学の精神等の系譜

大学全体

建学の精神
キリスト教精神に基づく世界の市民の養成

桃山学院の「キリスト教精神」
「自由と愛の精神」

教育理念
キリスト教精神に基づく人格の陶冶と世界の市民として広く国際的に活躍し得る人材の養成

教育目的(大学)

本大学は、キリスト教精神に基づいて人格を陶冶し、豊かな教養を体得させ、深い専門学術を研究、教授することにより、世界の市民として広く国際的に活躍し得る人材を養成し、国際社会、世界文化の発展に寄与することを目的とする。
(学則第1条)

教育目的(大学院)

本大学院は、キリスト教精神に基づき、学問の自由を尊重し、人類の共生と平和のために邁進する自主独立の指導的世界市民を形成すべく、高度にして専門的な学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究めて、わが国および世界の文化の進展に寄与することを目的とする。(大学院学則第1条)

ミッションステートメント

桃山学院大学は、自由と愛の精神に基づく学びの場として、ここに集うすべての人の多様な価値観を認め合いながら、向上心を絶やさず、みずから考え、積極的に行動する世界の市民を育むことを使命とする。

ミッション達成に向けて

輩出すべき人材

～ミッションステートメントの下で桃山学院大学はどのような人材を育成するか～

- ① 社会人としての基礎を身につけた、他者の痛みを理解できる人材
- ② 社会に貢献する意欲と向上心、気概を持ち、自分の頭で考え、積極的に行動できる人材
- ③ 在学中に培った経験・知識・智慧を活かし、未知の問題や新しいことに積極的に挑戦し、取り組む人材

大学がめざすもの

～ミッションステートメント達成のために桃山学院大学がめざす大学像～

- ① 学生の意欲を引き出し、その能力に応じた教育を可能にするシステムを備えた大学
- ② 教員・職員が協働して学生と向き合い、学生の夢を育み、その実現を積極的に支援する大学
- ③ 地域・行政・産業界・他大学・大学同窓会・教育後援会などと積極的に連携し、教育を通じて社会に貢献する大学

教職員がめざすもの

～ミッションステートメント達成のために桃山学院大学教職員はいかにかあるべきか～

- ① 建学の精神を常に自覚し、学生が行動するときの手本となるべく自己研鑽に努め、学生の成長を支援する教職員
- ② 多様な価値観を認めつつ、常にミッションステートメントに立ち返りながら一丸となって業務の遂行にあたり、その職責を全うする教職員

教育ビジョン

「地域で、世界で、人を支える」

各学部

- ◆ 理念・目的(学則第3条)
- ◆ 教育目標
- ◆ 教育方針(3つの方針)

各研究科

- ◆ 理念・目的(大学院学則第3条の2)
- ◆ 教育目標(大学院学則第3条の2)
- ◆ 教育方針(3つの方針)

附置機関

- ◆ 図書館 ◆ 総合研究所 ◆ 国際センター ◆ 情報センター ◆ エクステンション・センター
- ◆ キリスト教センター ◆ 外国語教育センター ◆ キャリアセンター ◆ 学習支援センター
- ◆ 教職センター ◆ スポーツ教育センター